

ハギオス

HAGIOS

北海道聖化大会 NO.18 2015.3.1 発行



「わたしが聖（ハギオス）であるから、あなた方も聖でなければならない」1ペテロ 1:16



巻頭言

『聖なる宮で満ち足りる』

キリスト兄弟団網走教会 梶原睦尚

「幸いなことよ。あなたが選び、近寄せられた人、あなたの大庭に住むその人は。私たちは、あなたの庭、あなたの聖なる宮の良いもので満ち足りるでしょう。」

（詩篇六五篇四節）

最近私の心に詩篇六五篇が響いてくる。

私の人生を振り返ると主に会えるまでの二十一年間は愛する者を失う連続だった。七歳の時、母。十歳の時、弟。十四歳の時、養父を失い、中学卒業後大工の弟子入りをした。二十一歳の時イエス・キリストとの出会いがあり罪赦されキリスト者とされたが、咎が私を圧倒し、神さまの前に出れない存在であるという罪責感をもつようになった。しかし、そむきの罪を赦して頂くと言う体験をし、冒頭の四節の生涯に入れられた事の幸を味わった。その後イエス・キリストを信じた養母を天に送り、土地と家を整理し、教会の会堂建築のために財を捧げ献身。

聖書学院を卒業し学院時代の同級生と結婚に導かれ、母亡きあと慰めを得たというイサクの体験をした。子どもも四人与えられ、忙しい伝道牧会の中にも楽しい日々を送らせてもらった。若い頃土地と家を整理し捧げた事を主は覚えていてくれ子育てに充分過ぎる牧師館を与えられたこと、良い子を産んでくれた妻にも感謝である。

その子どももそれぞれ独立結婚し、末の子も今年就職した。娘たちの結婚式でお父さんお母さんのような家庭を築きたいと言ってくれた時は嬉しかった。

神さまからのご褒美のような気がした。孫もいつのまにか七人、年が明けると八人目が生れる。

三年前に急性腎不全になり、二〇一一年三月十一日午後、透析導入のための手術を受けていた時、東日本大震災

が起きた。

私の心も揺さぶられた年だったが、これも主の手の中、神さまからのものと感謝して受け取り、週三回、四時間の透析生活が始まった。しかし心は平安で入院中も主の日の札拝読教だけはさせていた。透析二年目に週二回、三時間透析になり、今年の七月末の血液検査の結果、透析離脱を告げられた。多くの人の祈りに感謝すると共に、私を訪れ、水を注ぎ、大いに豊かにされた主に賛美を捧げ、主の聖き証人として生かされて行きたいと祈る者です。

目次

- 〔巻頭言〕 梶原睦尚
- 2…聖会メッセージ要約 2014年 聖会Ⅰ、Ⅱ
- 3…聖会メッセージ要約 2014年 聖会Ⅲ
- 4 ……証し、相談室 平本保子、尾崎豪
- 5 ……おすすめの一冊 佐藤信彦
- 6…聖化協力会 30周年
- 7…豆知識 岡田順一
- 8…ご案内／あとがき

昨年五月二〇日(火)、二二日(水)に第七回北海道聖化大会が北海道クリスチャンセンターでもたれました。今回は講師にインマヌエル高津教会の牧師、藤本満師を迎えました。今日のジョン・ウエスレーの研究者として日本の若手屈指の器で、すぐれたホーリネスの説教者です。

聖会Ⅰ

「聖化の出発点」

(ガラテヤ人への手紙二章19〜三章5節)

二章19、20節は、ガラテヤ書のみならず、きよめの信仰の中心です。

「神に対して生きる」とは「きよめに生きる」こと。「きよめに生きる」とは「律法に対して死んだ者となる」ことであり、このことを次のみことばから学びます。

「ああ愚かなガラテヤの人たち」

(三・1)。



とパウロは言う。何が愚かなのでしようか、それは御霊によって始めたことを、肉によって仕上げようとしているからです。私たちが義とされるのは主イエス・

キリストの十字架を信じる信仰によってのみです(二・15、16)。ところが、その信仰の確信は、よき行いとなつて現れるのですが、現実はいつしか律法的な考えに簡単に変わって行きます。その結果、自分の出来栄えや人の評価を気にする、また弱い人を見下す様になる。逆に弱い

自分を見ては自分を責め、自責の念という十字架を背負いながら神のみ前を歩く。これをパウロは愚かだと言うのです。この厳しい現実を認識していないと、足元を簡単にすくわれます。なぜなら、この世は律法主義、評価主義などによって成り立っているからです。

「目の前にあんなにはつきり」と示

された。」(三・1) 十字架につけられたキリストから目を離さない。それがこの世から守られる唯一の方法です。なぜなら、そこからのみ神の愛を知ることが出来るからです。さらにパウロは「しかし、信仰が現れた以上、私たちはもはや養育係の下にはいません。」(三・25)。養育係(監督)という世の声に振り回されず、律法的な思考と決別しなさいと、強く言います。律法主義から解

聖会Ⅱ

「神の恵みを無駄にしない」

(ガラテヤ人への手紙二章20〜21節)

「私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のために(自身をお捨てになつた神の御子を信じる信仰による)のです。私は神の恵みを無にはしません。もし義が律法によつて得られるとしたら、それこそキリストの死は無意味です。」(ガラテヤ二・20〜21)



婦人コーラスの方々

放されるには、キリストの愛にすがり、神の愛を何度も何度も学び直す必要があるのです。神に対して(きよめに)生きるために律法に対して死ぬことこそが、私たちのきよめの出発点です。(文責 平林)

クリスチャンとして生きるとは、「神の愛に応えて生きる」事です。ガラテヤ五章6節を新改訳で見ますと「愛によつて働く信仰だけが大事なのです」とあります。新共同訳では「愛の実践を伴う信仰こそ大切です」とあります。ここは、「大切なのは信仰です。その信仰は愛によつて働き出します。」と言う意味です

第一、信仰によって義とされたクリスチャンも、律法よって、神に喜ばれようとする傾向があります。完全に律法を行うことも、命を差し出すこともできません。そこで出来る限りの善行で満足しよとします。その構造に気が付いた有島武郎は「惜みなく愛は奪う」と、言つて背教しました。聖書の規範に従うだけの信仰は律法主義であつて神の恵みを無にしています。

第二、ウエスレーは、「信仰だけが大切だ」と言う考えに留まりませんでした。「愛に働く信仰が大切だ」と、「きよめ」を言い表しています。遺言で、パガニーニは愛用したバイオリンを寄贈し



保管するよ
うに命じまし
た。バイオリ
ンは色あせ音
色を失いまし
た。信仰を大
切にしまひ込
むならば信
仰は死にま
す。信仰を
生かして用い
ましょう。

第三、信仰は愛に働きて行きます。

信仰を律法にはいけません。石膏 常識を破るほどの愛に働く信仰を持つ
の壺を割つた婦人の様に信仰が愛に働
きたいと思ひます。
きでる事が大切です。
(文責 平本)

聖会Ⅲ

「御霊によつて歩みなさい」

(ガラテヤ人への手紙五章 16〜26節)

ガラテヤ人への手紙二章 19〜20
節をみると「キリストとともに十字
架につけられました」という「自我
の死」と「もはや私が生きているの
ではなく、キリストが私の内に生き
ておられる」という「キリストの内
住」のきよめの消極面と積極面が記
されています。

「(I) キリストと共に十字架の死
罪なのです。五章には、パウロの表
現では、「肉」なのです。実は、この
敵こそ、信仰・宗教が戦いを挑んで
きた真の敵なのです。19〜21節では
「不品行、汚れ、好色」という性的
汚れ、「偶像崇拜、魔術」という宗教
的罪、「敵意、争い、そねみ、憤り、
党派心、分裂、分派、ねたみ」と言
う自己中心(自我)に起因する人間
関係のぶつかり合い、最後に「酩酊、
遊興」という酒に吞まれ、理性を喪
失した姿です。これらは、罪の全体
を網羅するのではなく、「そういう
た類」とあるように、肉の現れにす
ぎません。
律法とは、「肉」と戦うための手
段だったのです。しかし、十字架に



「目標を目指して一心
に走っているのです」
(ピリピ 3:13)

よつて律法というくびきははずさ
れ、すべてが解放されたと安心しき
つて「肉」との戦いを止めてしまつ
たら、罪という更に重い奴隷のくび
きを負うことになり、まさに律法と



石尾真弓姉の青年讚美

いう防波堤を取り払われ、罪の大波
が待ちかまえている現実を意識し
て「肉」と戦うべきでしょう。
(II) キリストが私のうちに生き
る。

キリストと共に自我を十字架に
つけた者は「御霊によつて歩む」こ
とが、 로마人への手紙六章 6〜11節
ではキリストが生きておられるこ
とが記されています。

洗礼をうけた信者が、信者として
自覚を持つて生きるように、きよめ
られた者も、自我に死ぬと言う転機
を通して、きよめの信仰に生きるよ
うに勧められています。

(文責 渡辺)



証 「神様に支えられて」

救世軍札幌小隊士官 平本 保子

私は一九五一年佐賀県の炭鉱で働く両親のもと七人兄妹の末っ子として生まれました。

当時はどこの家もそうだったと思いますが、家は大変貧しく母は私を生みたくなかったそうです。子供のころ母から聞かされ幼心にも驚きと、悲しみを覚えました。

小学校四年生の時、父の転職に伴い家族で東京に転居しました。それまでの生活とは全く違う環境に慣れるのは難しく思いました。毎日川で魚やザリガニをつかまえたり、ぼた山で野うさぎを追いかけて遊んでいた私が、山や川のな、校庭すら舗装されている都会に馴染めず、話をしても方言のため、分かってもらえないことは辛いことでした。

そんな思いは家族皆が感じていることだったと思います。とにかく必死で毎日生活していました。私が中学生になったころ、仲良くあった人に誘われて母は創価学会員になりました。抛り所をみつけたのでしよう、家に仏壇が置かれました。

私は、生きていていいのか、という漠然とした不安と、母に認められたいという思いを持つ

て成長していきました。

一五歳の時ビリー・グラハム伝道集会があり、友人に誘われて集会に行きました。博士は「人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命をうしなつたら、何の得があるのか」と語られました。

その時、私は命とはそんなに尊いものかと気付かされ、価値ある命に生きたいと願い、クリスチャンとなりました。また、命は人の思いではなく神様がお与えになるのだと分かりました。

母の厳しい反対を受けましたが、毎日のように救世軍の小隊教会に行き、礼拝、活動に参加し夫とも出会いました。献身し士官となつて三五年が経ちました。

ある日、母が「保子は本当に幸せだね」と言ってくれました。神様が支えてくださったから今日があると感謝しました。

特別な才能ありませんが1タラントを預けられてこの世に送り出された者として、日々神様の愛を現していきたくと願っています。

ハギオス相談室

Q・どうすれば「聖書通読」に成功できるでしょうか。



A・聖書通読は、何回してもその度に大きな恵みをいただくので、挫折経験のある方も再挑戦してみてください。

◆まず第一に、完読すると固く決心することです。第二は、計画を立てて、期間や量、時間などを決めることです。一日何頁または何章などです。最初は先に新約聖書を、後に旧約聖書を読みましょう。読む時間を決め、習慣になると楽です。通勤通学時間もお勧めです。

◆次は実践。気負わないで、淡々と。難しい所は目を通す感じで読み進めましょう。(牧師も全部理解しては読めません。) 読んだら、記録用紙にチェックしたり、聖書に日付を書き込みましょう。

◆読後は、恵みや感想を誰かに話したり分かち合うと励みになります。

(回答者 尾崎 豪)

この説教集を読むと一気に読み切るのでは無く、ついつい立ち止まってしまいます。礼拝や他の諸集会のメッセージから、編集されたこのことです。

礼拝では集っている教会員達の霊的成長、求道者の信仰告白のために、リアルなアプローチがなされます。その内容に自らの視点の上に、内側にと向けさせ

られ、読み立ち止まるのだと思うのです。

自分の信仰、霊性と内側に目を向けさせられ、聖なる全能の神、共に歩まれる主を仰ぎ見、献身の心へと視点が移って行くのです。

第一部「年間の教会暦から」、第二部「礼拝、伝道礼拝、祈禱会」となっています。

教会暦は、クリスマスから始まり、イースターを経て召天者記念日、ナザレン教団創立記念のナザレン日となっています。教会にとって教会暦の意義、それを記念することの大

切さを教えられます。

第二部「礼拝、伝道礼拝、祈禱会」は教会生活と信仰生活は表裏一体で、大切であることが教えられます。

信仰生活は、主に對しては信仰表明、社会においては、証しとしての信仰告白。そのために個人的に聖書に親しみ、祈りつつ、聖き

共感を覚えます。

ある近刊の本に「聖書の深みを知る」ために、み言葉の意味をしっかりと味わい、語られたメッセージをより深く知る喜び、伝える大切さが記されていましたが、久保木先生は、聖書の各訳と英語を駆使されて、原語の意味を幅広く、より深く扱っておられます。

おすすめの1冊
久保木勁説教集 「大いなる喜び」

静内新生キリスト教会 佐藤 信彦

生活を過ごすことが大切です。その恵の大きさと共に大きな励ましを受けます。

今日の教会は、神の愛は強調されても神の聖さが語られず、罪の悔い改めが明確に語られない傾向に警鐘が鳴らされています。神の

深遠なる愛と救いは言うに及ばず、キリスト者として神の聖き民としての再自覚を促し、信仰姿勢が正されるのです。このことに深い

です。

第2巻があっても!!と思うのは私だけでしょうか。

その著者を用いてメッセージを与えておられる主のみ思いを知る思いがして、心が躍るのです。

この本を読まれる方は、きつと心を強くされることでしょう。とにかく

「信仰生活を前向き」にしてくれる本



定価 2,400+税
出版 いのちのこ
とば社



日本聖化協力会 (JHA) 30 周年記念大会

(と き) 2015 年 10 月 12 日(月・祝日)

(と ころ) 青山学院ガウチャー記念講堂

(講 師) ジョン・オズワルト博士

(プログラム)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ①聖会 I ・記念式典 | 10 : 30~12 : 00 |
| ②レセプション | 12 : 15~13 : 45 |
| ③パネル・ディスカッション | 14 : 00~17 : 00 |
| ・日本の聖化運動の歴史 | |
| ・JHA のビジョン・小グループの交わり | |
| ④聖会 II | 17 : 30~19 : 00 |

(JHA 30 周年記念大会) 出席のお勧め
「バトンを受け継いでゆこう!」

委員長 高橋養二

「木には望みがある。たとい切られても、また芽を出し、その若枝は絶えることがない。たとい、その根が地中で老い、その根株が土の中で枯れても、水分に出会うと芽をふき、苗木のように枝を出す。」

(ヨブ一四・7~9)

このたびの「JHA 創立30周年記念全国大会」は、遠く100年前から多くの人々によって担われてきた、日本におけるウエスレアン・アルミニアン・ホーリネス運動の、一つの通過点です。

通過点において大切なことは、次の二つです。

①受け継がれるバトン(聖化のメッセージ)は、不変であるか。

②バトンを受け継ぐ人は、新しい力に満たされているか。

福音の宣教も含めた、すべての運動体は、時とともに時代とともに、古び、形骸化し、弱体化します。

そこに絶えざる改革と刷新の必要が存在します。

神に立てられた福音宣教の運動は、2000年前から今日まで、そのたびに新しい力の注ぎを受け、新しい走路を力強く前進してきました。

主講師

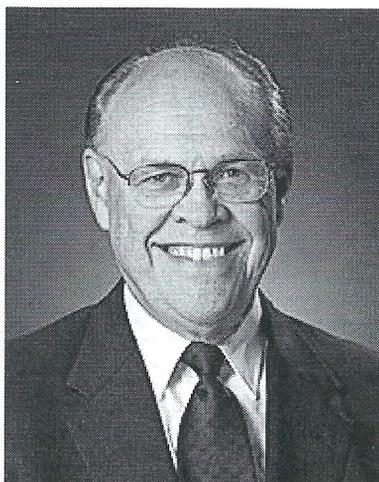
ジョン・オズワルト博士

(Dr. John Oswalt Ph.D.)

オズワルト博士は、旧約聖書学、ヘブル言語学、ヘブル宗教学が専門。

35年にわたってアズベリー神学大学で、旧約聖書学の卓越した教授。

同博士は、旧約聖書と新約聖書、聖書全巻を通して、ホーリネスのメッセージを時代背景をふまえ歴史的に、聖書的に、文化的にダイナミックに解き明かされる秀でた説教者です。



不安と前途への暗い予感に満ちたこの時代に、福音の光を輝かせるために、ホーリネス信仰のバトンをしっかりと受け継いで行きましよう。
記念大会へのご参加、御加祷をお勧めいたします。

豆知識

「救いときよめはどう違うの？」



私たちは、キリストの十字架と復活を信じて、罪ゆるされて神の子とされたクリスチャンです。

その私たちに聖書は、第二の恵みの経験である「きよめ」の恵みに到る道を教えています。

なぜ救われた人に「きよめの恵み」が必要なのでしょう。それは自分自身が求めるものと、神様



メッセージに聞き入る人々

からの求めである、二つの要求に

応えるためです。

① 自分の内側からの要求

パウロはローマ七章の後半で、自分の内側にある深い苦悩を描いています。「自分のしたいと望

きよめの生活を
めざして歩もう



む善は行うことが出来ず、したくないと思っている悪を行ってしまふ」罪の力に束縛されている自分。 「わたしはなんと惨めな人間なのでしょう。死に定められたこの体から、だれがわたしを救ってくれるのでしょうか」(24)と叫んでいます。 私たちも自分の救われていることは確信できても、きよ

い生活のできない自分、過去の罪はゆるされたのに、罪の誘惑に簡単に負けてしまう自分、隣人を愛して生きたいと願いながら、自己中心に考え行動してしまふ自分

(肉の自我)が存在することに気がつかないでしょうか。自分の中にきよめの要求があります。

② 神による要求

「実に、神の御心は、あなたがたが聖なる者となることです。…神がわたしを招かれたのは、汚れた生き方ではなく、聖なる生活をさせるためです。」(Iテサロニケ四・3、7)

神様は救われて神の子となった私たちに、その救いの生涯を全うしてほしいと願っておられます。そのためには聖なる者となる必要があります。

「聖なる生活を追い求めなさい。聖なる生活を抜きにして、だれも主を見ることはできないからです。」(ヘブル十二・9)

札幌新生教会 岡田順一

北海道聖化大会の為の 献金振込先

ゆうちょ口座

(店名) 九〇八

(店番) 908 普通預金 2942616

(口座名)「北海道聖化大会委員会」

- * 送金は銀行、郵便局ATMをご利用ください。
- * 振替送金は現在準備中です。お許しください。
- * その他、個人的にもご献金いただけます。方法は「大会しおり」をご覧ください。

北海道聖化大会

会計係からのお願い

「あなたがたの贈り物…それは神が喜んで受けてくださる供え物です。」(ピリピ4:18)

聖化大会は、献金によって支えられています。今大会の為に、以下の予算が満たされますよう、お祈りとご協力をお願い致します。(会計 佐藤)

- ① 集会献金 45万円
- ② 教会献金 18万円
- ③ 特別献金 10万円

ご送金について、左の欄をご参照ください。

■第8回(通算27回) 北海道聖化大会

わたしが聖なる者であるから、あなたがたも聖なるものになるべきである。

— 第1ペテロ1:16 —

■ 講師

峯野龍弘(みねのたつひろ) 先生

プロフィール



1939年、横浜生まれ。高校時代に聖書と出会い、日大法学部在学中受洗。八丈島で単独伝道をされ、その後東京聖書学校で学ばれる。現在、ウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会牧師。同教団元委員長。日本福音同盟やケズィック・コンベンション、ワールドビジョンなど日本の福音的教会を代表する奉仕を担っておられます。

2015

5/19(火)・20(水)

■ 会場

北海道クリスチャンセンター
北7西6(北大南門そば) TEL 736-3388

5/19(火)	5/20(水)
	10:30am 聖会Ⅱ
2:00pm セミナー	教職家族歓迎会 (ウェルカムテーブル)
自由時間	
7:00pm 聖会Ⅰ	7:00pm 聖会Ⅲ

■ 聖会Ⅱの後、教職とその家族の方々は「教職家族歓迎会」にお集り下さい。

北海道聖化大会委員会名簿

単立 札幌めぐみキリスト教会	委員長 高橋養二
日本ナザレン教団札幌教会	顧問 久保木勤
イムマヌエル総合伝道団 札幌キリスト教会	副委員長 渡辺昇
ウエスレアン・ホーリネス教団 札幌新生教会	事務局長 岡田順一
日本福音キリスト教会連合 静内新生キリスト教会	書記 佐藤信彦
シオンの群れ 札幌キリスト宣教会	会計 佐藤佳治
日本ホーリネス教団 札幌教会	石井栄治
福音バプテスト宣教会あいの里学園通りキリスト教会	川崎敏一
イムマヌエル総合伝道団 恵庭キリスト教会	小田満
日本自由福音教団 清田教会	小島正義
ウエスレアン・ホーリネス教団厚別キリスト教会	小林悦治
日本イエスキリスト教団石狩栄光教会	平林直己
日本ナザレン教団札幌教会	古川修二
救世軍札幌小隊	平本宣広
日本ホーリネス教団旭川福音教会	山中智貴
(協力委員)	木村敏行
救世軍函館小隊	尾崎豪
日本ホーリネス教団 芽室教会	清水真理
日本キリスト教団旭川星光教会	梶原睦尚
キリスト兄弟団網走教会	

編集後記

■ 昨年は、若手説教者藤本満先生の理論と体験のバランス豊かなメッセージに、出席者一同心潤われました。

■ 本年は、ウエスレアン・ホーリネス教団元委員長で、日本の福音派を代表する経験豊富な「愛の説教者」峯野龍弘先生を講師にお迎えいたします。超多忙なお働きの中に、今回のご奉仕をご快諾くださいました。先生の上に聖霊の豊かな油注ぎをお祈りし、期待して参加いたしましたように。

■ 今回も青年、婦人、壮年のコワイアーや、各奉仕を担当くださる方々が、豊かに用いられますように。

■ 聖化大会は信仰によって運営されています。経済的祝福の為に、参加教会と皆様のお祈り、ご協力をお願いいたします。
(編集担当・小田)

編集・発行者 北海道聖化大会委員会

[事務局]

〒065-0026

札幌市東区北26条

東9丁目5-23

イムマヌエル

札幌キリスト教会内

TEL 011-731-2712

印刷所

(株)三誠社

札幌市中央区北6条西15丁目

TEL 011-622-9211